



春山 はるやま

敏明 議員 (新風)



本市公会計における財務会計について

Q 地方公会計制度が大分進み、財務書類4表の統一的な基準が示され、公共施設の維持管理や更新等の把握として、本市の財務管理会計の大本をなす固定資産台帳が今日どう整備され、どのように役立つ台帳なのか、固定資産台帳の活用について伺う。

A 市長

固定資産台帳の活用については、台帳を基に各公共施設の現状を分析することにより、老朽化の程度や将来の更新に必要な経費等を把握し、今後の適正な維持管理に活用できるものと考えています。

また、固定資産台帳を公表することにより、民間事業者等が公有財産の詳細な情報を容易に取得できるようになることで、PPP、PFI事業に関する積極的な提案につながるものと考えています。さらに、売却や貸付けが可能な資産情報も台帳に掲載することで、遊休公有財産についても有効活用が期待できるものと考えています。

その他の質問

☆財務書類4表を踏まえた中長期の行財政経営について



小暮 こぐれ

博志 議員 (政友みらい)



新型コロナウイルスの「5類」移行後の評価と対応について

Q 最近の安定地区における定点当たりの感染者数が29.36人と増加している。本市において、全数把握時の1日当たりの感染者数を推計してみると、約5倍の値の1日当たり147人となる。今後の感染者発生防止のためにどのような考えをお持ちか伺いたい。

A 市長

今後の感染対策については、定点当たりの報告数を参考に、場面に応じたマスクの着用、換気などの基本的な感染対策について、全戸配布チラシやホームページなどで周知していきます。特に冬に向けても感染予防の周知を行う予定です。

また、ワクチンの接種については、9月20日から、初回接種を完了した生後6か月以上の全ての方を対象とする秋開始接種を行います。

その他の質問

☆学校遊具の点検・整備について



横井 よこい

帝之 議員 (新風)



小学校の新型コロナウイルス感染症対策前と現在の児童の学びや生活環境の違いについて

Q グループになって給食を食べている学校が数校あるということで、新型コロナウイルスが5類に移行したというところがあつたと思うが、グループでの会食に実際踏み切れたというのは、子どもたちにとってよい環境だと感じている。その要因となったものが何かあれば伺いたい。

A 教育長

グループでの会食を再開した要因ですが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、文部科学省のマニュアルでも給食における様々な制限が緩和されました。学校内の感染状況が収まっていること、また児童生徒の実態に応じたグループでの会食が望ましいという判断があり、グループでの会食を再開したと捉えています。

その他の質問

☆私道の管理・修繕責任の問題と対策について

